



平成 26 年 3 月定例会

# 大館市議会会議録（第 1 号）

自 平成 26 年 2 月 25 日 開会  
至 平成 26 年 3 月 17 日 閉会

大 館 市 議 会

2月25日（火曜日）

第1日目

---

平成26年 2 月25日（火曜日）

---

## 議事日程第 1 号

平成26年 2 月25日（火曜日）

開 会 午前10時

議長報告（文書）

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 議案等の上程（一括）

説 明

質 疑

第 4 議案乙の上程（議案乙第 1 号）

説 明

質 疑

討 論

採 決

散 会

---

## 本日の会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案等の上程

1. 認 第 1 号 専決処分の承認について（平成25年度大館市一般会計補正予算（第10号））
2. 議案第 1 号 大館市職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正する条例案
3. 議案第 2 号 公営企業に従事する企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案
4. 議案第 3 号 大館市青少年問題協議会に関する条例の一部を改正する条例案
5. 議案第 4 号 大館市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例案
6. 議案第 5 号 大館市比内福祉保健総合センターに関する条例の一部を改正する条例案
7. 議案第 6 号 大館市田代いきいきふれあいセンターに関する条例の一部を改正する条例案

8. 議案第 7 号 大館市田代老人福祉センターに関する条例の一部を改正する条例案
9. 議案第 8 号 大館市こぶしの家に関する条例の一部を改正する条例案
10. 議案第 9 号 大館市介護予防拠点施設に関する条例の一部を改正する条例案
11. 議案第 10 号 大館市高齢者生きがいセンターに関する条例の一部を改正する条例案
12. 議案第 11 号 大館市ふれあいセンターに関する条例の一部を改正する条例案
13. 議案第 12 号 大館市ペット霊園に関する条例の一部を改正する条例案
14. 議案第 13 号 大館市田代診療所に関する条例の一部を改正する条例案
15. 議案第 14 号 大館市衛生処理施設に関する条例の一部を改正する条例案
16. 議案第 15 号 大館市北地区コミュニティセンターに関する条例の一部を改正する条例案
17. 議案第 16 号 大館矢立ハイツに関する条例の一部を改正する条例案
18. 議案第 17 号 大館総合技能センターに関する条例の一部を改正する条例案
19. 議案第 18 号 大館スカイパーキングに関する条例の一部を改正する条例案
20. 議案第 19 号 大館市二井田市民集会所に関する条例の一部を改正する条例案
21. 議案第 20 号 大館市湯夢湯夢の里に関する条例の一部を改正する条例案
22. 議案第 21 号 大館市五色湖緑地公園に関する条例の一部を改正する条例案
23. 議案第 22 号 大館市五色湖ロッジに関する条例の一部を改正する条例案
24. 議案第 23 号 大館市たしろ温泉ユップラに関する条例の一部を改正する条例案
25. 議案第 24 号 大館市ブルミエ比内に関する条例の一部を改正する条例案
26. 議案第 25 号 大館市ベニヤマ自然パークに関する条例の一部を改正する条例案
27. 議案第 26 号 大館市農林業多目的研修集会施設等に関する条例の一部を改正する条例案
28. 議案第 27 号 大館市農産物集出荷加工施設に関する条例の一部を改正する条例案
29. 議案第 28 号 大館市農村婦人の家に関する条例の一部を改正する条例案
30. 議案第 29 号 大館市高齢者・若者センターに関する条例の一部を改正する条例案
31. 議案第 30 号 大館市高齢者生産活動施設に関する条例の一部を改正する条例案
32. 議案第 31 号 大館市構造改善センターに関する条例の一部を改正する条例案
33. 議案第 32 号 大館市営牧場に関する条例の一部を改正する条例案
34. 議案第 33 号 大館市公設総合地方卸売市場条例の一部を改正する条例案
35. 議案第 34 号 大館市民舞伝習館に関する条例の一部を改正する条例案
36. 議案第 35 号 大館市民文化会館に関する条例の一部を改正する条例案
37. 議案第 36 号 大館樹海ドームパークに関する条例の一部を改正する条例案
38. 議案第 37 号 大館市公の施設の指定管理者の指定の手続等を定める条例の一部を改正する条例案

- 39. 議案第 38 号 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例案
- 40. 議案第 39 号 大館市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
- 41. 議案第 40 号 大館市手数料条例の一部を改正する条例案
- 42. 議案第 41 号 大館市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例案
- 43. 議案第 42 号 大館市温泉条例の一部を改正する条例案
- 44. 議案第 43 号 大館市障害程度区分認定審査会に関する条例の一部を改正する条例案
- 45. 議案第 44 号 大館市奨学資金貸与に関する条例の一部を改正する条例案
- 46. 議案第 45 号 大館市医学生奨学基金に関する条例案
- 47. 議案第 46 号 大館市公民館使用条例の一部を改正する条例案
- 48. 議案第 47 号 大館市就業改善センターに関する条例の一部を改正する条例案
- 49. 議案第 48 号 大館市立あやめ苑に関する条例の一部を改正する条例案
- 50. 議案第 49 号 大館市総合開発センターに関する条例の一部を改正する条例案
- 51. 議案第 50 号 大館市立地域体育館に関する条例を廃止する条例案
- 52. 議案第 51 号 大館市火災予防条例の一部を改正する条例案
- 53. 議案第 52 号 大館市農林水産物直売施設の指定管理者の指定について
- 54. 議案第 53 号 市道路線の廃止について（釈迦内松木立花線外 2 路線）
- 55. 議案第 54 号 市道路線の認定について（釈迦内松木立花線外 3 路線）
- 56. 議案第 55 号 平成25年度大館市一般会計補正予算（第11号）案
- 57. 議案第 56 号 平成25年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）案
- 58. 議案第 57 号 平成25年度大館市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）案
- 59. 議案第 58 号 平成25年度大館市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）案
- 60. 議案第 59 号 平成25年度大館市介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）案
- 61. 議案第 60 号 平成25年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第 2 号）案
- 62. 議案第 61 号 平成25年度大館市小規模水道等事業特別会計補正予算（第 1 号）案
- 63. 議案第 62 号 平成25年度大館市休日夜間急患センター特別会計補正予算（第 1 号）案
- 64. 議案第 63 号 平成25年度大館市田代診療所事業特別会計補正予算（第 2 号）案
- 65. 議案第 64 号 平成25年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計補正予算（第 1 号）案
- 66. 議案第 65 号 平成25年度大館市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 3 号）案
- 67. 議案第 66 号 平成25年度大館市温泉開発特別会計補正予算（第 3 号）案
- 68. 議案第 67 号 平成25年度大館市奨学資金特別会計補正予算（第 1 号）案
- 69. 議案第 68 号 平成25年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第 3 号）案
- 70. 議案第 69 号 平成25年度大館市土地取得特別会計補正予算（第 1 号）案

- 71. 議案第 70 号 平成25年度大館市財産区特別会計補正予算（第 4 号）案
- 72. 議案第 71 号 平成25年度大館市水道事業会計補正予算（第 3 号）案
- 73. 議案第 72 号 平成25年度大館市工業用水道事業会計補正予算（第 4 号）案
- 74. 議案第 73 号 平成25年度大館市下水道事業会計補正予算（第 2 号）案
- 75. 議案第 74 号 平成25年度大館市病院事業会計補正予算（第 4 号）案
- 76. 議案第 75 号 平成26年度大館市一般会計予算案
- 77. 議案第 76 号 平成26年度大館市国民健康保険特別会計予算案
- 78. 議案第 77 号 平成26年度大館市後期高齢者医療特別会計予算案
- 79. 議案第 78 号 平成26年度大館市介護保険特別会計予算案
- 80. 議案第 79 号 平成26年度大館市介護サービス事業特別会計予算案
- 81. 議案第 80 号 平成26年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計予算案
- 82. 議案第 81 号 平成26年度大館市小規模水道等事業特別会計予算案
- 83. 議案第 82 号 平成26年度大館市休日夜間急患センター特別会計予算案
- 84. 議案第 83 号 平成26年度大館市田代診療所事業特別会計予算案
- 85. 議案第 84 号 平成26年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計予算案
- 86. 議案第 85 号 平成26年度大館市農業集落排水事業特別会計予算案
- 87. 議案第 86 号 平成26年度大館市公営駐車場事業特別会計予算案
- 88. 議案第 87 号 平成26年度大館市温泉開発特別会計予算案
- 89. 議案第 88 号 平成26年度大館市奨学資金特別会計予算案
- 90. 議案第 89 号 平成26年度大館市都市計画事業特別会計予算案
- 91. 議案第 90 号 平成26年度大館市土地取得特別会計予算案
- 92. 議案第 91 号 平成26年度大館市財産区特別会計予算案
- 93. 議案第 92 号 平成26年度大館市水道事業会計予算案
- 94. 議案第 93 号 平成26年度大館市工業用水道事業会計予算案
- 95. 議案第 94 号 平成26年度大館市下水道事業会計予算案
- 96. 議案第 95 号 平成26年度大館市病院事業会計予算案

#### 日程第 4 議案乙の上程

- ・ 議案乙第 1 号 秋田杉の器で地酒による乾杯を推進する条例案の提出について

---

#### 出席議員（28名）

|     |             |     |           |
|-----|-------------|-----|-----------|
| 1 番 | 小 棚 木 政 之 君 | 2 番 | 武 田 晋 君   |
| 3 番 | 佐 藤 照 雄 君   | 4 番 | 小 畑 淳 君   |
| 5 番 | 花 岡 有 一 君   | 6 番 | 中 村 弘 美 君 |
| 7 番 | 畠 沢 一 郎 君   | 8 番 | 伊 藤 毅 君   |

|     |        |     |        |
|-----|--------|-----|--------|
| 9番  | 藤原明君   | 10番 | 千葉倉男君  |
| 11番 | 佐藤久勝君  | 12番 | 仲沢誠也君  |
| 13番 | 虻川久崇君  | 14番 | 石田雅男君  |
| 15番 | 藤原美佐保君 | 16番 | 斉藤則幸君  |
| 17番 | 明石宏康君  | 18番 | 佐藤芳忠君  |
| 19番 | 吉原正君   | 20番 | 佐々木公司君 |
| 21番 | 佐藤健一君  | 22番 | 田中耕太郎君 |
| 23番 | 富樫孝君   | 24番 | 田村齊君   |
| 25番 | 菅大輔君   | 26番 | 笹島愛子君  |
| 27番 | 相馬エミ子君 | 28番 | 高橋松治君  |

---

欠席議員（なし）

---

説明のため出席した者

|             |   |        |
|-------------|---|--------|
| 市           | 長 | 小畑元君   |
| 副市          | 長 | 吉田光明君  |
| 総務部         | 長 | 大友隆彦君  |
| 総務課         | 長 | 名村伸一君  |
| 総務課長補佐      |   | 虻川正裕君  |
| 財政課         | 長 | 北林武彦君  |
| 市民部         | 長 | 田畑政光君  |
| 福祉部         | 長 | 佐藤孝弘君  |
| 産業部         | 長 | 飯泉信夫君  |
| 建設部         | 長 | 佐藤雄幸君  |
| 会計管理者       |   | 芳賀利彦君  |
| 病院事業管理者     |   | 佐々木睦男君 |
| 市立総合病院事務局長  |   | 虻川信幸君  |
| 消防          | 長 | 渡部明君   |
| 教育          | 長 | 高橋善之君  |
| 教育次長        |   | 石井隆君   |
| 選挙管理委員会事務局長 |   | 戸田恒夫君  |
| 農業委員会事務局長   |   | 若松俊一君  |
| 監査委員事務局長    |   | 小林浩君   |

---

事務局職員出席者

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事 | 務 | 局 | 長 | 阿 | 部 | 徹 | 君 |
| 次 |   |   | 長 | 笹 | 谷 | 能 | 正 |
| 係 |   |   | 長 | 嶋 | 沢 | 昌 | 人 |
| 主 |   |   | 査 | 佐 | 藤 |   | 肇 |
| 主 |   |   | 査 | 長 | 崎 |   | 淳 |
| 主 |   |   | 査 | 大 | 里 | 克 | 史 |

---

---

**午前10時00分　開　会**

○議長（中村弘美君）　これより、平成26年3月大館市議会定例会を開会いたします。  
出席議員は定足数に達しております。  
よって、直ちに本日の会議を開きます。

---

○議長（中村弘美君）　本日の議事は、日程第1号をもって進めます。  
諸般の報告は、お手元に配付しております文書により御了承願います。

---

**日程第1　会議録署名議員の指名**

○議長（中村弘美君）　日程第1、会議録署名議員の指名を行います。  
本定例会の会議録署名議員は、16番　斉藤則幸君、17番　明石宏康君、18番　佐藤芳忠君を指名いたします。

---

**日程第2　会期の決定**

○議長（中村弘美君）　日程第2、会期の決定を議題といたします。  
お諮りいたします。  
本定例会の会期は、本日から3月17日までの21日間と定めたいと思います。  
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村弘美君）　御異議なしと認めます。  
よって、会期は本日から21日間と決定いたしました。  
なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付しております日程表のとおりでありますから、さよう御了承願います。

---

**日程第3　議案等の上程**

○議長（中村弘美君）　日程第3、議案等の上程を行います。  
認第1号、及び議案第1号から同第95号までの以上96件を一括上程いたします。  
提出者の説明を求めます。

〔市長　小畑　元君　登壇〕

○市長（小畑　元君）　3月定例会に当たり、提出議案の説明に先立ちまして、12月定例会以後の主な事項について、概要を御報告申し上げます。

1、豪雨災害復旧事業等の進捗状況について。

農地・農業用施設につきましては、昨年10月23日から1月23日まで国の災害査定が293カ所

で行われ、申請額14億1,674万円に対し、13億3,797万円の決定額で査定率は94.4%となっております。工事の発注は、この293カ所を70件程度にまとめ、本年度は50件程度、来年度は20件程度を予定しております。来春の営農に支障を来さないよう早期復旧を目指し、2月13日の入札14件を皮切りに、随時、発注してまいります。また、林道施設については、昨年11月19日から12月6日まで36カ所で国の査定が行われ、申請額2億4,062万円に対し、2億2,790万円の決定額で査定率は94.7%となっております。発注は、この36カ所を19件にまとめ、本年度は17件、来年度は2件を予定しております。道路や河川については、昨年10月21日から12月6日まで3回にわたり95カ所で国の査定が行われ、申請額8億9,570万円に対し、8億7,638万6,000円の決定額で査定率は97.6%となっております。これらの復旧工事については、これまで53カ所について請負業者が決定しており、残り42カ所については来年度に発注を予定しております。そのほか、局所がけ崩れ対策事業については、2月中に6カ所の測量業務を発注し、来年度に工事を行う予定としております。また、長木川河川緑地4カ所については3カ所を2月中に入札予定であり、残る1カ所は県の河川災害復旧事業との調整がとれ次第、発注する予定であります。次に、主な復旧支援事業の申請状況であります。農地・農業用施設の小規模復旧工事に対する補助金に、1月末までに1,002カ所の申請があり、約2億円の支出が予定されております。現在、工事完了箇所は285カ所、交付額4,796万円となっております。工事業者の不足から年度内完了が困難な場合は、予算を繰り越して対応する予定であります。一方、宅地等防災対策工事費助成金は94件の申請があり、2,902万7,000円を、住宅リフォーム緊急支援事業費補助金は16件の申請があり、102万9,000円をそれぞれ交付しております。今後も建設業協会など関係団体の協力を得ながら、一日も早い復旧を目指してまいりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

## 2、第4次大館市行財政改革大綱の実施結果について。

平成22年度からスタートした第4次行財政改革については、この4年間で「協働施策の展開と拡大」「アウトソーシングの積極的推進」「財政運営の健全性の確保」「経営感覚を持った職員の育成」の4つの方針を掲げ取り組んでまいりました。協働施策の展開と拡大では、地域応援プランによる民間主体の地域づくりの支援や公立保育園への第三者評価の試行。アウトソーシングの積極的推進では、41施設への指定管理者制度の導入。財政運営の健全性の確保では、人事評価制度の本格実施、空き公共施設等利活用条例の制定、ふるさと納税への特典制度の導入。経営感覚を持った職員の育成では、自治研修所など外部機関の専門研修への参加奨励など、全72項目の推進課題の80%に当たる58項目に取り組んだほか、総額8億円余りの経費削減効果を生み出すなど一定の成果を上げることができました。しかしながら、今後も地方交付税の減少などにより、財政状況が厳しくなることが見込まれるほか、人口減少社会の到来、異常気象による災害の頻発など地方公共団体の持続性を脅かすような事案が想定され、これまでの改革の成果を踏まえつつ、新たな改革に取り組まなければならないものと考えております。来年度

から始まる次期行財政改革大綱案については、先般実施したパブリックコメントを反映させ、本定例会において議会に御相談申し上げた上で、年度内に策定したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

### 3、ふるさと納税について。

本市のふるさと納税の収納済み件数は1月末現在で1,310件と、既に昨年度実績の約34倍に達し、県と県内全市町村を合わせた総件数の約6割を占める状況であります。収納済み額も2,423万8,000円と昨年度の約1.8倍で、件数・金額ともに過去最高を記録しております。これは、平成24年12月から特産品プレゼントを開始したことに加え、昨年6月から「Yahoo! 公金支払サービス」を導入したことによるものと考えております。また、プレゼント用の地元特産品の発注も増加し、年度内に約1,400件、総額約600万円に達する見込みとなっており、特産品産業の振興にも大きく貢献しているものと考えております。

### 4、光ブロードバンド整備事業について。

市では、平成22年度に策定した大館市地域情報化計画に基づき、通信事業者と連携しながら23年度から順次整備を進めてまいりました。最終年度となる本年度は、長走地区と雪沢地区で整備を進め、本年1月に完了し、今月からサービスを開始いたしました。この結果、市内全域において光ブロードバンドサービスが利用可能となり、市内の通信環境が大きく向上したものと考えております。

### 5、3R推進プラザ整備事業について。

本年度は、平成24年度からの継続事業である旧ごみ焼却施設解体工事が1月末に完了しており、また、3R推進プラザ施設建設実施設計業務につきましても、2月末で完了する見込みであります。今後の予定といたしましては、5月に3R推進プラザ施設建設工事を発注し、年内の完成と27年度の稼働を目指しております。これまでの事業実績により、総事業費が減額する見込みであり、本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

### 6、灯油購入費助成事業の実施状況について。

灯油価格の高騰が続いている中、去る1月20日に県が、市町村が実施する灯油購入費助成に対して補助を行う旨の発表を行ったことを受け、低所得者世帯等の負担を軽減し生活の安定を図るため、灯油購入費の一部助成事業を実施しております。一日でも早く助成を行うため、事業費3,161万円につきましては専決処分とさせていただきましたので、御理解をお願いいたします。給付の対象は生活保護受給世帯・高齢者世帯・ひとり親世帯・障害者世帯で、助成額は1世帯当たり5,000円であります。2月3日に対象と見込まれる5,144世帯に対して申請書を送付し、同20日に3,718世帯に支給したところであり、今後も受け付け順に随時支給する予定であります。事業内容について市広報やホームページ等で周知するとともに、未申請の方には電話連絡等で申請を促し、申請漏れのないよう努めてまいりたいと考えております。

#### 7、平成26年産米の生産数量目標について。

平成26年産米の生産数量目標については、25年産米に比べ749トン少ない2万1,717トンが提示されました。これを受けて大館市農業再生協議会では、全農家に対する配分率を昨年に比べ1.8ポイント減の57.8%に決定したところであり、2月14日に生産調整方針作成者であるJA等へ通知し、その後、JA等から農家へ通知しております。市町村への配分率の県内格差は、25年度までの3年間で11.2ポイントから5.6ポイントへと圧縮されましたが、26年度は国において米政策の見直し議論が進められたことから、25年産米の配分と同様の格差となっております。現在、格差解消の議論は凍結されておりますが、依然として大きな格差が残ることから、県へ引き続き格差解消を強く要望してまいります。

#### 8、経営所得安定対策への取り組みについて。

国は昨年12月、農林水産業・地域の活力創造プランを取りまとめ、担い手への農地の集積と集約化に向けた農地中間管理機構の創設、各種直接支払交付金の改革に向けた経営所得安定対策の見直し、麦・大豆・飼料用米などの生産振興に向けた水田フル活用と米政策の見直し、農地等の維持と質の向上に向けた日本型直接支払制度の創設の4つの改革を示しました。これを受け、大館市農業再生協議会では、本年1月に全農家を対象に今後の農業のあり方についてアンケート調査を実施し、現在、結果を集計中であります。今後この結果を踏まえ、農家の意見を来年度の施策に反映させてまいりたいと考えております。また、国の各種直接支払交付金と産地交付金を活用して、重点戦略作物であるアスパラガス・枝豆・山の芋など9品目を中心に助成し、さらに市独自の事業として、どっ恋しょ・ヒナイドリームを使用した重点戦略作物の作付への助成を行う予定であります。飼料用米等の作付についても10アール当たり1万円を基準に助成し、耕作放棄地の発生防止と水田の有効活用を図ってまいりたいと考えております。本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 9、農業農村整備事業の状況について。

圃場整備事業については、平成21年度から実施している沼館地区の進捗率が80%となり、27年度の完成見込みであります。また、本年度から本格的に工事が始まった芦田子地区は進捗率30%で29年度の完成を目指しており、上川沿地区は27年度の事業採択に向け、本年度は調査及び測量を行いました。一方、曲田地区のため池整備事業は、本年度は実施設計と用地補償を行い、進捗率20%で28年度の完成を目指しております。これらの事業について、本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 10、林業振興事業の状況について。

森林作業道整備支援事業では、本年度7,450メートルの森林作業道が開設され、来年度は1万4,800メートルの開設を予定しております。市有林及び財政調整基金林造成事業では、当初65.18ヘクタールの除間伐と3,800メートルの作業道開設を予定しておりましたが、豪雨により林道が被災し、一部作業が不可能となったことから、36.09ヘクタールの除間伐と2,800メー

ルの開設にとどまりました。来年度は80ヘクタールの除間伐と7,700メートルの開設を予定しております。また、間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生を図るため、木材流通加工施設の整備を行おうとする事業者に対する補助を実施し、支援してまいりたいと考えております。これらの事業について、本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 11、企業誘致の状況等について。

二井田地内に本社を置く石垣鐵工では、鋼製階段・手すり・建築金物の受注量増加等に対応するため、県営大館第二工業団地の自社工場敷地内に製作工場棟、設計・事務所棟などを増設するとともに本社を移転し、新たに産業廃棄物の処理に対応した有機物分解セラミック生成装置の製造を行うこととなりました。投資額は約5億6,000万円、新規雇用者数は10人、将来的には22人を見込んでおり、本年4月に工事に着手し、11月の本操業開始を予定しております。本年度は10社12事業所、合計約56億円の新規投資が見込まれており、63人、将来的には130人以上の新規雇用が図られるものと期待しております。県営工業団地拡張事業は平成27年度の完成に向け実施設計業務等が発注済みで、用地測量業務等については本年度中に市土地開発公社へ委託される見込みであります。また、釈迦内工業団地は1月中旬に約5ヘクタールの造成工事が完了し、木材流通センターとチップ工場は4月着工の予定となっております。今後も、受け皿となる工業団地の拡張・整備を含め、企業誘致に鋭意取り組んでまいりますので、御理解・御協力をお願い申し上げます。

#### 12、地域雇用・経済対策について。

この春の市内高校卒業予定者の就職につきましては、1月末現在、内定率は93.5%となっており、とりわけ県内就職希望者114人に対する市内企業からの求人が267人と好調であり、求人倍率は2.34倍となっております。また、12月のハローワーク大館管内の有効求人倍率は、景気の上向き傾向を反映し0.95倍となっており、2カ月連続で県内トップを維持しております。緊急雇用創出臨時対策基金事業による雇用状況については、引き続き国の起業支援型地域雇用創造事業を活用し、きりたんぼ産業化事業で4人の雇用を予定しております。これを含め、本年度は事業費総額約2億円で37事業、126人の雇用を見込んでおり、また、来年度は13事業で40人の雇用を確保したいと考えております。一方、中小企業に対する市の制度融資である「マル大」「マル大小口」につきましては、これまで保証料の全額補給により利用者の負担軽減を図ってまいりましたが、来年度からは融資資金に対する利子についても、その2分の1を3年間補給することとし、これまで以上に新たな事業活動や設備投資を支援してまいりたいと考えております。また、消費増税による消費落ち込みへの対策も含め、来年度もプレミアム商品券発行事業に対する補助を行い、地域経済の活性化を図りたいと考えております。本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 13、再生可能エネルギーの取り組みについて。

市では、県の公共施設再生可能エネルギー等導入促進事業を活用し、災害発生時の防災拠点や避難場所となる公共施設への太陽光発電システムや木質バイオマス燃料ボイラーの設置を進めてまいりました。昨年8月からは、総合福祉センター・中央公民館・城西小学校・川口小学校で太陽光発電システムが稼働しており、さらに、本年度中に消防本部・北地区コミュニティセンター・比内公民館・釈迦内小学校・成章小学校の太陽光発電システムと、扇田病院の木質ペレットボイラーが完成する見込みとなっております。また、市の重点施策として取り組んできた木質バイオマスの利活用については、これまでペレットストーブ110台、ペレットボイラー6基を公共施設に設置しており、一般家庭や民間事業所でのペレットストーブ設置数も77台にまで拡大しております。来年度は、東中学校・西館小学校への太陽光発電システムの設置のほか、ペレットストーブ設置費補助金の継続を予定しており、今後も積極的に再生可能エネルギー導入に取り組んでまいりたいと考えております。本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 14、温暖化対策事業について。

市では、木質バイオマス燃料の導入によって削減できた二酸化炭素排出量については国内クレジット制度により、また、市有林の整備で増加した二酸化炭素吸収量についてはオフセット・クレジット制度によりそれぞれ売却しており、本年度は約450万円の収入を得ております。この収入は、大館市エコ・アクション・ポイント事業の財源として、市民の環境行動の促進を図るために活用しております。来年度も本事業を継続してまいりたいと考えており、本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。なお、国内クレジット制度とオフセット・クレジット制度は本年度で終了し、両制度を統合した「J-クレジット制度」として生まれ変わります。新制度への参加も含め、市民の貴重な財産であるカーボン・オフセットを引き続き有効活用できる方策を検討してまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

#### 15、「ふるさと祭り東京2014」について。

本年で6回目となる「ふるさと祭り東京2014 日本のもつり・故郷の味」は、全国各地の祭りやふるさとの味が新春の東京ドームに集結する日本最大級のふるさとの祭典で、1月10日から19日までの10日間にわたって開催され、来場者は約41万人を数えました。今回で2回目の参加となる本市からは、大館市物産協会の御協力のもと、カネショウササキのきりたんぼ・比内地鶏モツ煮、白神フーズの白神生ハム、真正ファームのあきたこまち、秋田比内やの比内地鶏親子丼などを販売して好評を得たほか、ふるさとステージでは曲げわっぱ太鼓を披露し、首都圏を中心に、全国からの来場者に本市の物産と観光を大いにPRできたものと考えております。

#### 16、冬まつりについて。

##### (1)比内とりの市。

30回目の節目となった比内とりの市は、1月25日、26日の両日、比内グラウンドを主会場に開催されました。初日は午後7時まで延長し、「光のとりの市」と題してLEDイルミネーションやダックスムーンによる新曲「比内とりの市の詩」が披露され、2日目は比内体育館でのイベントが大人気となり、来場者は2日間で3万6,000人となりました。

## (2)大館アメッコ市。

2月8日、9日の両日、おおまちハチ公通りを主会場に大館アメッコ市が開催されました。104店が軒を連ねる中、白髭大神巡行・秋田犬パレードなどの多彩なイベントで盛り上がりしました。会場には、JR東日本が企画する「駅からハイキング」や北東北の冬祭りをめぐる観光客など多くの方が訪れ、11万2,000人の来場者でにぎわいました。また、協賛事業として御成町二丁目商店街振興組合が「大館雪まつり」を開催し、屋台村で郷土料理を提供したほか、馬車遊覧やステージイベントには多くの来場者が訪れました。

## 17、石田ローズガーデンフェンス設置工事について。

老朽化が進み、一部が傾くなど危険性が指摘されていた石田ローズガーデンフェンスの改修工事が昨年末に完成いたしました。総額約1,700万円の工事費は、県の認定リサイクル製品地域集中型モデル事業の補助金を活用しており、秋田ウッドの木材・プラスチック再生複合材である「AO-MWood」を使用した木質の自然な風合いは、ローズガーデンの景観にマッチした仕上がりで、バラが一層引き立つものと考えております。石田ローズガーデンにつきましては、6月の大館バラまつり期間中に秋田大会館や桂城公園、付近の商店街を含めた周遊ルートを開設して観光客の皆様にPRし、さらに10月までの常設展示とすることで本場大館きりたんぽまつり開催時の観光ポイントとするなど、交流人口増加に向けた観光のツールとして、さらに活用してまいりたいと考えております。本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

## 18、道路の整備状況について。

社会資本整備総合交付金事業で行っている二井田片貝沼田線道路改良工事は、本年度は二井田工業団地側から片貝地内までの1.1キロメートルの改良舗装工事を行い、昨年12月下旬から供用開始しております。また、釈迦内松木立花線道路改良工事は、下川沿公民館前の一部取り付け道路の拡幅工事を行い、11月から供用開始しており、二中長面袋線道路改良工事は、橋台1基と橋脚1基を建設中で、製作中の橋桁とあわせて3月末の完成見込みであります。そのほか、道整備交付金を活用して大滝沢踏切拡幅工事を実施し、11月末から供用開始しており、また、狭あい道路整備等促進事業では、池内道下2号線を整備中であります。一方、橋梁の長寿命化については、扇田大橋の現況調査、岩瀬橋の詳細設計、高館橋の補修工事を行っております。来年度も引き続き補修工事や詳細設計を行う予定であります。本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

## 19、水道施設の整備状況について。

本年度は老朽管更新事業として、東台地内と高館下地内の延長約1.65キロメートルを整備し、水圧の確保や有収率・耐震性の向上を図ってまいりました。また、水道未普及地域解消事業として別所地区に着手し、本年度末には全体計画の18%に当たる846メートルが完了する予定となっております。田代地域においては、クリプト対策による水質の改善と老朽化した施設の更新を図るため統合簡易水道事業に着手しており、来年度も配水管の更新や山田・赤川取水ポンプ場と本郷・岩野目取水ポンプ場への紫外線装置設置工事などを行いたいと考えております。今後も計画的に老朽管の更新を行うとともに、未普及地域の解消や施設整備により、安全・安心な水道水を提供するよう取り組んでまいります。本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 20、公共下水道の整備状況について。

公共下水道につきましては、これまでに297億1,000万円の事業費を投入しており、本年度末には事業計画区域の81.5%に当たる1,317ヘクタールが整備されます。昨年末に有浦の一部で約4ヘクタールについて供用開始したほか、この4月からは、大館地域では御成町・有浦・観音堂・清水町の一部、田代地域では茂屋の一部の合わせて約25ヘクタールについて新たに供用開始いたします。これにより対象人口3万6,900人、1万5,600世帯が下水道を利用可能となり、本市の下水道普及率は本年度当初と比較して、1ポイント増の47.9%となる見込みであります。来年度は引き続き、御成町・観音堂・茂屋などを整備するとともに、これまでの人口集中地区から都市計画用途地域へと整備区域を拡大してまいりたいと考えております。本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 21、小・中学校の耐震化事業について。

小・中学校の耐震補強事業については年次計画を見直し、平成27年度までに完了する計画で進めております。この事業は19年度から始まり、24年度までに小学校2校10棟、中学校3校10棟で実施してまいりました。本年度は早口小学校・山瀬小学校・南中学校の校舎、城南小学校・東中学校の体育館の5校8棟が既に完了しております。また、来年度は有浦小学校・第一中学校ほか計7校の校舎と体育館、合わせて12棟を予定しております。最終年度となる27年度は、長木小学校・田代中学校・比内中学校ほか計8校の校舎と体育館、合わせて16棟を予定しており、これにより小・中学校の耐震補強事業が全て完了することとなります。本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 22、文部科学大臣表彰の受賞について。

このたび大館市立成章小学校が、平成25年度「キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞いたしました。これは、枝豆の栽培活動を通して、子供同士、地域の方々とのかかわり合いの中で、社会参加できる力を育てることを狙いとした活動が評価されたものであります。この表彰は、第二中学校の学校安全表彰、城西小学校安全ガードボランティア隊の安全ボランティア活動奨励賞に続く本年度3件目の大臣表彰となり、市が推

進している大館ふるさとキャリア教育が全国的に高い評価を受けていることをあらわしているものと考えております。また、有浦小学校教諭の貝森逸子氏が平成25年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞いたしました。これは、長年にわたる教育実践の成果と、本年度の教育専門監としての取り組みが高く評価されたものです。本年度は社会教育部門でも、齋藤恵子氏が長年にわたる婦人会活動への貢献が評価され、社会教育功労の文部科学大臣表彰を受賞しており、個人としては2件目となります。市としては、今後も地域と連携し、より一層ふるさとキャリア教育を進めていくとともに、実践的指導力を高める教職員研修等を推進し、教員の授業力の向上、児童生徒の学力の向上につなげてまいりたいと考えております。

#### 23、里帰り出産の受け入れについて。

里帰り出産の受け入れについては、市内に住んでいる方の出産を優先するため、平成23年10月から月ごとの受け入れ件数を5人に制限してきたところではありますが、産科医体制が充実したことから、近年の分娩状況を考慮し、また、24時間体制で周産期救急医療を支える機関としての役割を果たすためにも、昨年6月の受け付けから人数制限を行わないことといたしました。昨年7月から今年1月までの里帰り出産による分娩件数は52件で、月平均7件、最も多い月で10件となっており、北海道から沖縄まで全国からの里帰り出産者を受け入れてまいりました。本年も順調に予約が入っており、既に10月までで58件、最も多い月で12件の予約がなされております。出産予定者やその家族からは「実家がある大館で安心して出産できる」「娘の出産のために大館から離れなくてよかった」などの声が寄せられており、今後できるだけ長く継続してまいりたいと考えております。

#### 24、将来の地域医療を支える医師確保対策について。

去る12月14日、昨年10月に弘前大学と本市との協定により開設された大館・北秋田地域医療推進学講座の社会貢献活動の一環として、次代を担う高校生に医師の仕事を知ってもらい、医師不足の解消につなげることを目的に「Future Doctor Seminar in 大館」が、総合病院を会場として開催されました。セミナーには大館鳳鳴高校・大館国際情報学院・花輪高校から1、2年生54人と、弘前大学消化器内科・消化器外科、市立総合病院の医師・研修医など約120人が参加し、高校生は医師からマンツーマンで指導を受けながら、最新のシミュレーターなどを使って手術や検査の模擬体験をしました。セミナー終了後のアンケートでは「医療への関心が高まった」「将来、医師を目指したい」との意見が多数寄せられたところでもあります。また、本定例会に、医学生への貸与額を増額し、市内の医療機関への就業期間が一定期間に達した場合に奨学金の返済免除を可能とする大館市奨学資金貸与に関する条例の一部改正案を提出しておりますので、よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。今後も、地域医療を守るため、医師・看護師などを志す学生を支援したいと考えております。

#### 25、消防救急デジタル無線整備事業の進捗状況について。

昨年6月に契約した消防救急デジタル無線整備事業は、メイン基地局となる本署の30メート

ル無線鉄塔を初め、各分署と市内6カ所、計9カ所に前進基地局の無線鉄塔を建設し、無線機器類の搬入や配線工事等を終え、現在、進捗率は約98%となっております。今後、光回線や無線機器等との接続、消防車等への無線機の搭載、前進基地局の外溝工事などを行い、本年度末に完了の見込みであります。事業完了後には無線機器等の試験運用を行い、さらに、本事業にあわせて実施する高機能指令センター建設工事の完成を受けて総合的な運用試験を行った上で、平成28年度の本格稼働を目指してまいりたいと考えております。なお、高機能指令センター建設及び高機能型指令装置整備事業については本年1月末に実施設計が終了し、工事着手に向けて準備を進めているところであります。本定例会に係る予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。

#### 26、119番通報の一時不通について。

去る2月17日午後5時40分ごろ、市内の一部地域からの固定電話による119番通報が一時不通となる事故が発生いたしました。市民の生命に直結する119番に不具合が生じたことは、まことに遺憾であり、市民の皆様に多大な不安と御心配をおかけしましたことを、心よりおわび申し上げます。事故発生後、緊急用回線への切りかえにより約1時間後に不通状態を解消し、不具合のあった回線を交換して、翌18日午前0時30分ごろに全面復旧いたしました。事故の原因は、別の電気配線の引き込み作業中に誤って119番の回線を傷つけたものであります。幸いにも、本件により火災対応や救急搬送におくれが生じた事例は確認されておりませんが、今回のケースを踏まえて管理体制を強化し、市民の皆様の安全・安心の確保に向け、万全を期してまいりたいと考えております。

続きまして、提出いたしました議案につきまして主な内容を御説明申し上げます。

本日は、専決処分の承認1件、条例案51件、単行案3件、予算案41件の計96件を提出しております。

**認第1号**は、平成25年度大館市一般会計補正予算（第10号）にかかわる専決処分の承認についてであります。

これは、原油価格の高騰に伴う灯油価格の上昇により、経済的負担割合が増加する世帯に対して灯油購入費を助成し、生活の安定を支援するため、歳出の民生費に3,161万円を、歳入の県支出金に1,521万5,000円、繰入金に1,639万5,000円を追加計上することについて、1月21日付で専決処分させていただいたものであり、補正後の予算総額は409億3,506万3,000円となっております。

**議案第1号から議案第4号までの4件**は、いわゆる地域主権改革一括法の公布及び施行に伴い、従来、国が定めていた職員等の資格、各種委員の委嘱基準については、地方公共団体の条例で定めることとされたことから、条例の一部を改正しようとするものであります。このうち、議案第1号及び議案第2号は大館市職員及び公営企業に従事する企業職員の高齢者部分休業を取得できる年齢について、議案第3号は大館市青少年問題協議会の会長及び委員の資格要件に

ついて、議案第4号は大館市社会教育委員の委嘱の基準について、それぞれ所要の改正をしようとするものであります。

**議案第5号から議案第36号までの32件は、消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う使用料及び利用料金上限額の改定等に係る関係条例の改正案であります。**このうち、議案第13号は大館市田代診療所に関する条例の一部を改正する条例案、議案第14号は大館市衛生処理施設に関する条例の一部を改正する条例案、議案第15号は大館市北地区コミュニティセンターに関する条例の一部を改正する条例案、議案第16号は大館矢立ハイツに関する条例の一部を改正する条例案の4件については、消費税率等の引き上げに加え、これまでの税抜き、いわゆる外税表示から税込み、総額表示への変更もあわせて行おうとするものであります。さらに、議案第25号 大館市ベニヤマ自然パークに関する条例の一部を改正する条例案、議案第28号 大館市農村婦人の家に関する条例の一部を改正する条例案、議案第30号 大館市高齢者生産活動施設に関する条例の一部を改正する条例案、議案第35号 大館市民文化会館に関する条例の一部を改正する条例案、議案第36号 大館樹海ドームパークに関する条例の一部を改正する条例案の5件については、消費税率等の引き上げに加え、燃料費単価の高騰など経済事情の変動等諸般の情勢を勘案し、使用料及び利用料金の上限を改定しようとするものであり、いずれの条例改正案についても、一部条文の整備をあわせて行おうとするものであります。

**議案第37号は、大館市公の施設の指定管理者の指定の手続等を定める条例の一部を改正する条例案であります。**

これは、教育委員会が所管する施設の指定管理者の指定について、教育委員会みずからが手続を行うことができるよう所要の措置を講じようとするものであります。

**議案第38号は、公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例案であります。**

これは、農地中間管理機構の事業を行う公益社団法人秋田県農業公社に職員を派遣するため、職員を派遣することができる団体に同公社を追加しようとするものであります。

**議案第39号は、大館市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案であります。**

これは、秋田県人事委員会の勧告を踏まえた職員の給与改定の状況を勘案し、55歳を超える職員の昇給について、その者の勤務成績が特に良好である場合に限り行い、標準の勤務成績では昇給を行わないこととする措置を講じようとするものであります。

**議案第40号は、大館市手数料条例の一部を改正する条例案であります。**

これは、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正により、危険物製造所及び取扱所の設置許可申請手数料が改定されることに伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

**議案第41号は、大館市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例案であります。**

これは、市が所有し、または管理する建物の使用にかかわる使用料について、消費税法に規

定する非課税対象ではないことから、消費税及び地方消費税の加算が可能となるよう所要の措置を講ずるとともに、一部条文を整備しようとするものであります。

**議案第42号**は、大館市温泉条例の一部を改正する条例案であります。

これは、温泉の供給及び受給装置の維持管理等に要する費用負担の区分、並びに温泉使用料の算出方法を明確にするなど条文の整備をするとともに、平成26年4月1日から消費税率及び地方消費税率が引き上げられることに伴い、温泉使用料の上限額及び施設利用の一時加入金について、所要の措置を講じようとするものであります。

**議案第43号**は、大館市障害程度区分認定審査会に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、障害保健福祉施策にかかわる整備法の制定により、平成26年4月1日から障害程度区分が障害支援区分に変更されることに伴い、本市においても所要の措置を講じようとするものであります。また、これとあわせて、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例についても、同様の改正を行うものであります。

**議案第44号**は、大館市奨学資金貸与に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、大館市の医療環境の向上に貢献する人材を育成するため、将来、市内の医療機関に医師として勤務しようとする医学生に対して、奨学金の返還の猶予または免除をすることができるよう所要の措置を講ずるとともに、医学生に貸与する奨学金の月額を6万円に設定したほか、現行の大学生等に貸与する奨学金の月額を3万円から4万円に引き上げようとするものであります。

**議案第45号**は、大館市医学生奨学基金に関する条例案であります。

これは、将来、大館市の医療機関に医師として勤務しようとする医学生に貸与する奨学金の財源に充てるため、基金を設置しようとするものであります。

**議案第46号**は、大館市公民館使用条例の一部を改正する条例案であります。

これは、体育施設として管理している麓西・赤川及び大野地域の3体育館を新たに公民館施設として管理するとともに、施設ごとに異なっている使用時間の区分や使用料を統一するため、12公民館及び16分館全ての使用料等について所要の措置を講ずるとともに、一部条文を整備しようとするものであります。

**議案第47号から議案第49号までの3件**は、公民館使用料の改定に伴う関係条例の改正案であります。議案第47号は大館市就業改善センターに関する条例の一部を改正する条例案、議案第48号は大館市立あやめ苑に関する条例の一部を改正する条例案、議案第49号は大館市総合開発センターに関する条例の一部を改正する条例案であります。内容としましては、比内・釈迦内及び田代公民館と一体的に管理している就業改善センター・あやめ苑及び総合開発センターの使用料について、公民館使用料との整合性を図るため、所要の措置を講ずるとともに、一部条文を整備しようとするものであります。

**議案第50号**は、大館市立地域体育館に関する条例を廃止する条例案であります。

これは、老朽化が著しく使用に耐えない岩野目地域体育館の用途を廃止するとともに、赤川及び大野地域体育館については公民館施設として管理することから、本条例を廃止しようとするものであります。

**議案第51号**は、大館市火災予防条例の一部を改正する条例案であります。

これは、消防法施行令及び建築基準法施行令の改正に伴い、引用している条名等が変更になることから、所要の措置を講じようとするとともに、一部条文の整備をしようとするものであります。

**議案第52号**は、大館市農林水産物直売施設の指定管理者の指定についてであります。

これは、指定管理の期間が本年度末をもって終了する大館市農林水産物直売施設につきまして、施設管理業務を行う団体として「ゆきさわ産直にここ友の会」を指定しようとするものであります。

**議案第53号**は、市道路線の廃止についてであります。

これは、市道路線の起終点に変更が生じる釈迦内松木立花線など3路線を廃止しようとするものであります。

**議案第54号**は、市道路線の認定についてであります。

これは、釈迦内松木立花線など4路線を市道に認定し、管理しようとするものであります。

**議案第55号**は、平成25年度大館市一般会計補正予算（第11号）案であります。

今回の補正は、基金積立金の計上や25年度事業費の増減に伴う精算、及び災害復旧費の繰越しに伴う調整などが中心となっており、15億1,154万3,000円の減額で、補正後の予算総額は394億2,352万円となる見込みであります。最初に、歳出の補正の主な内容について申し上げますと、総務費に庁舎等整備基金積立金・減債基金積立金を計上。衛生費に墓地公園等整備基金積立金を追加。土木費に生活バス路線維持費補助金を計上。災害復旧費で農林業施設及び公共土木施設災害復旧費を減額しております。

次に、歳入の補正の主な内容を申し上げますと、市税及び地方交付税に本年度の歳入見込額を追加。国庫支出金で農業施設及び公共土木施設災害復旧費負担金を減額。市債で消防施設整備事業債などを減額しております。

また、第2条第2表に3R推進プラザ整備事業など2件の継続費の補正を、第3条第3表に地域経済循環創造事業など17件の繰越明許費の補正を、第4条第4表には本場大館きりたんぼ産業化事業など60件の債務負担行為の補正を、さらに、第5条第5表には地方債の補正について御提案申し上げます。

**議案第56号から議案第70号**までの15件は、平成25年度各特別会計における補正予算案であります。

主なものについて申し上げますと、議案第56号は保険給付費の増や共同事業拠出金の減など

に伴う国民健康保険特別会計の補正予算案、議案第58号は保険給付費の増などに伴う介護保険特別会計の補正予算案、議案第68号は土地区画整理事業費の減などに伴う都市計画事業特別会計の補正予算案であり、いずれの特別会計についても、国・県支出金、市債等の財源の補正をあわせて行うものであります。

**議案第71号**は、平成25年度大館市水道事業会計補正予算（第3号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。収入では雑収益の減額等により予算総額は13億3,311万4,000円となり、支出では職員手当の追加等により予算総額は13億651万円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。収入では工事負担金の減額等により予算総額は4億9,771万9,000円となり、支出では工事請負費の減額により予算総額は10億5,948万4,000円となる見込みであります。

**議案第72号**は、平成25年度大館市工業用水道事業会計補正予算（第4号）案であります。

最初に、業務の予定量であります。年間総給水量を3万7,200立方メートル増の13万4,400立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入では他会計補助金の減額等により予算総額は4,762万8,000円となる見込みであり、支出では減価償却費等の減額により予算総額は4,715万3,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。今回は支出のみの補正であり、工事請負費等の減額により予算総額は3,716万4,000円となる見込みであります。

**議案第73号**は、平成25年度大館市下水道事業会計補正予算（第2号）案であります。

最初に、業務の予定量であります。排水戸数を144戸増の1万1,857戸に、年間総排水量を3万3,200立方メートル減の268万6,800立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入では他会計補助金の減額等により予算総額は11億7,604万2,000円となる見込みであり、支出では流域下水道の維持管理負担金の減額等により予算総額は13億4,205万6,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。収入では受益者負担金の追加等により予算総額は13億120万5,000円となる見込みであり、支出では流域下水道の建設費負担金の減額等により予算総額は18億102万5,000円となる見込みであります。

**議案第74号**は、平成25年度大館市病院事業会計補正予算（第4号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。収入では他会計補助金の減額等により予算総額は107億1,077万4,000円となる見込みであり、支出では総合病院における薬品費の増加等により予算総額は108億7,560万1,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。収入では医療機器整備事業費等の確定による補助金の減額等により予算総額は7億6,261万3,000円となる見込みであり、支出では事業費の確定に伴う精算等により予算総額は10億3,584万9,000円となる見込みであります。

**議案第75号**は、平成26年度大館市一般会計予算案であります。

平成26年度の当初予算は、消費税率の引き上げに伴う歳出の増加と地方交付税の減少が見込

まれる中、民間投資の誘発による地元経済の活性化と雇用の場の創出に重点を置き、災害復旧事業を初め、各種事業推進の財源に過疎対策事業債などの市債や基金を活用しながら、市民生活の安全・安心の確保と市民サービスの維持・向上に向けた事業費等を計上した内容となっております。当初予算の総額は322億6,335万4,000円となり、前年度当初予算と比較しますと額で2億1,234万9,000円、率で0.7%の増、また、投資的経費では額で6億4,855万6,000円、率で15.9%の減となっております。

それでは、歳出から主な内容を御説明申し上げます。議会費には3億510万6,000円を計上。総務費ではリサイクル対策費の3R推進プラザ整備事業費や財産管理費の公共施設解体撤去事業基金積立金など26億9,285万9,000円を計上。民生費では障害者福祉費に16億713万3,000円、介護保険費に14億4,727万3,000円、保育園費に10億286万3,000円、児童手当費に10億511万9,000円、生活保護費の扶助費に15億9,735万3,000円など総額119億179万3,000円を計上。衛生費では市立総合病院及び扇田病院への負担金・補助金、ごみ処理委託費など40億1,824万8,000円を計上。農林水産業費では耕作放棄地発生防止作付推進事業費補助金・木材加工流通施設整備事業補助金、釈迦内工業団地整備事業の工事費など9億1,526万4,000円を計上。商工費に中小企業融資あっせん資金預託金や本場大館きりたんぽまつり運営費補助金など10億7,159万5,000円を計上。土木費に道路補修工事費や高齢者等低額フリーパス券支援事業費補助金・住宅リフォーム緊急支援事業費補助金など19億1,609万1,000円を計上。消防費では消防施設改修工事費など11億2,386万4,000円を計上。教育費に国民文化祭事業委託料や下川沿公民館整備事業費など30億5,141万5,000円を計上。災害復旧費に4億9,212万1,000円を計上。公債費に35億8,657万8,000円を計上。諸支出金に別所地区水道未普及地域解消事業に伴う出資金を含む公営企業会計への負担金・補助金など10億6,572万3,000円を計上しております。

次に、歳入について主な内容を申し上げますと、基幹収入であります市税は75億1,022万円で、市民税個人及び法人の増などにより、前年度当初予算と比較して額で1,822万4,000円、率で0.2%の増となっております。地方交付税は112億4,206万4,000円で、普通交付税の減を見込み、前年度当初予算と比較して1億547万5,000円、率で0.9%の減となっております。国庫支出金では障害者自立支援給付費負担金・生活保護費負担金・児童手当負担金・災害復旧費負担金など44億9,957万3,000円を計上。県支出金では福祉医療費補助金や農業振興費補助金など20億3,283万4,000円を計上。繰入金に減債基金繰入金など14億8,765万8,000円を計上し、市債に臨時財政対策債や林業施設整備事業債など24億4,030万円を計上しております。

このほか、第2条第2表にコンピューターリース料など8件にかかわる債務負担行為の設定を、第3条第3表には上水道出資金など28件について地方債の限度額等の設定を、また、第4条に一時借入金の限度額の設定を、さらに、第5条に予算の流用に関する事項について、それぞれ御提案申し上げます。

**議案第76号から議案第91号までの16件は、平成26年度大館市各特別会計における予算案であ**

ります。

特別会計の当初予算総額は213億7,143万5,000円で、前年度と比較しますと額で7億2,264万3,000円、率で3.5%の増となっております。主なものについて申し上げますと、議案第76号は大館市国民健康保険特別会計予算案で、予算総額は90億7,115万4,000円。議案第77号は大館市後期高齢者医療特別会計予算案で、予算総額は8億8,941万6,000円。議案第78号は大館市介護保険特別会計予算案で、予算総額は95億9,172万6,000円。議案第79号は大館市介護サービス事業特別会計予算案で、予算総額は7,659万円。議案第82号は大館市休日夜間急患センター特別会計予算案で、予算総額は4,257万3,000円。議案第83号は大館市田代診療所事業特別会計予算案で、予算総額は5,625万7,000円。議案第85号は大館市農業集落排水事業特別会計予算案で、予算総額は4億564万3,000円。議案第89号は大館市都市計画事業特別会計予算案で、予算総額は11億498万9,000円となっております。

**議案第92号**は、平成26年度大館市水道事業会計予算案であります。

最初に、業務の予定量であります。前年度当初との比較で給水戸数を155戸増の2万5,832戸、年間総給水量を0.3%減の558万9,700立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。会計制度見直し分等を新たに措置する中で、収入は給水収益等で15億1,985万2,000円とし、支出は営業費用等で14億3,788万8,000円としております。資本的収入及び支出であります。収入は企業債・国庫補助金等で9億8,777万4,000円とし、支出は田代地区統合簡易水道事業等にかかわる建設改良費・企業債償還金等で15億7,361万1,000円としております。

**議案第93号**は、平成26年度大館市工業用水道事業会計予算案であります。

最初に、業務の予定量であります。前年度当初との比較で年間総給水量を1.9%増の124万6,800立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入は給水収益、他会計補助金等で5,470万5,000円とし、支出は営業費用等で5,144万2,000円としております。資本的収入及び支出であります。収入は企業債等で5,900万7,000円とし、支出は建設改良費と企業債償還金等で9,503万1,000円としております。

**議案第94号**は、平成26年度大館市下水道事業会計予算案であります。

最初に、業務の予定量であります。前年度当初との比較で排水戸数を397戸増の1万2,110戸、年間総排水量を0.8%減の269万8,800立方メートルとしております。次に、収益的収入及び支出であります。収入は下水道使用料・他会計補助金等で14億7,827万5,000円とし、支出は営業費用等で15億3,766万8,000円としております。資本的収入及び支出であります。収入は企業債・国庫補助金等で13億76万9,000円とし、支出は観音堂地区ほかの公共下水道工事にかかわる建設改良費・企業債償還金等で18億4,663万円としております。

**議案第95号**は、平成26年度大館市病院事業会計予算案であります。

平成26年度の病院事業につきましては、地域の中核病院として地域医療機関との連携強化、

D P Cのさらなる推進、各種医療機器等の整備による医療の質の向上を図るとともに、初年度となる中期経営計画に基づき、医療環境の変化に適応する安定した経営基盤の確立を目指してまいります。最初に、業務の予定量であります、1日平均患者数を総合病院の入院で339人、外来で1,075人、扇田病院の入院で97人、外来で133人としております。次に、収益的収入及び支出であります、会計制度見直し分等を新たに措置する中で、収入は外来収益等の増により前年度当初比で4.2%増の111億9,268万5,000円とし、支出は前年度当初比で5.2%増の116億2,699万1,000円としております。次に、資本的収入及び支出であります、収入は企業債・出資金等で12億6,219万6,000円とし、支出は医療情報システム更新事業費・企業債償還金・看護師奨学金貸付金などで14億3,481万4,000円としております。

議案の概要につきましては、以上であります。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

---

○議長（中村弘美君） これより、ただいまの上程議案等に対する質疑に入ります。

御質疑ありませんか。

○26番（笹島愛子君） 議長、26番。

○議長（中村弘美君） 26番。

○26番（笹島愛子君） 条例改正案の説明の中で、消費税の改定に伴う使用料の引き上げが幾つかありました。公共料金については消費税の納入が求められていたと思いますが、市が運営する公共施設等の利用料は、消費税は納入しなくてもいいのではないかと認識しておりました。今回、増税による引き上げだったのか、また、今までも公民館等の使用料は消費税分を納入していたのでしょうか。もう一つは、新年度から納入を義務づけられたのか、また、指定管理施設だから納入が必要になったのか、その点をお聞かせいただきたいと思います。

○議長（中村弘美君） 市長、この場で答えられる部分がありましたら、お願いします。

○市長（小畑 元君） 議長。

○議長（中村弘美君） 市長。

○市長（小畑 元君） 御質問にお答えしたいと思います。消費税についての一般的な御理解を、ひとつお願いしたいと思います。収入については確かに転嫁などいろいろな議論があると思いますが、歳出で消費税がかかってきますので、誰かが負担しなければならないことから、使用料について消費税負担をお願いしているわけでありまして。いずれ、ほかにも御質問がございましたら、委員会審査でも十分お答えさせていただきますので、御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（中村弘美君） これにて、質疑を終結いたします。

---

#### 日程第4 議案乙の上程

○議長（中村弘美君） 日程第４、議案乙の上程を行います。

議案乙第１号を上程いたします。

お諮りいたします。

ただいま上程いたしました議案乙１件は、所定の手続を省略し、直ちに議題といたしたいと思いを。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村弘美君） 御異議なしと認めます。

よって、議案乙１件は直ちに議題とすることに決しました。

---

○議長（中村弘美君） 議案乙第１号 秋田杉の器で地酒による乾杯を推進する条例案の提出についてを議題といたします。

これより質疑・討論に入ります。質疑・討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村弘美君） なしと認め、質疑・討論を終結いたします。

これより、本件を採決いたします。

本件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村弘美君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

---

○議長（中村弘美君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

次の会議は、３月３日午前１０時開議といたします。

本日は、これにて散会いたします。

午前１１時１２分 散 会

---